

# 福部中だより

平成27年度 第13号

平成28年3月1日発行

鳥取市立福部中学校

鳥取市福部町高江 485-3

<http://www.torikyo.ed.jp/fukube-j/>

## 油断大敵

「節分過ぎて七雪」、「彼岸の小鳥殺し」昔から季節の変わり目に対して、油断なく備えを怠るなどという意味で伝承されてきた言い伝えです。

今年も立春後に、今年一番の積雪が福部をおおいましたが、まだ、まだ、冬の意識を持って、油断なく気を引き締めて生活することが必要のようです。

「油断」という言葉の由来は二つの説があるようですが、語意は『気を許して注意を怠る』といことで共通しています。

今、最もこの言葉を真剣に考えていただきたい方は、国民の信託を受けて国会という場で働く人たちかもしれませんが、私たち一人一人も油断に心(気)許さず、は必ずあるはずです。

私もこの冬、油断がもつて高熱で二日間寝込むことができました。原因はある学校の視察研修に薄着で参加したことにありました。薄着にした理由はバス乗車、校舎内視察と協議ということで汗をかかないようにと判断したためですが、結局裏目に出しまいました。

真冬の廊下はしっかりと大寒の寒さが居座り、体が震えんばかりの寒気を蓄えていました。途中から悪寒が体を走りましたが、引き返すことも中断することもままならず、小一時間近く視察をさせていただきました。丁寧な説明が恨めしく思えるくらい、寒さが体の芯までとどいていました。そして案の定、その夜から発熱し、二日間寝込むという失態をおかしてしまいました。

過ち、失敗の結果には、見込みの甘さ、言動の軽率さ、備えの不備、実行のタイミング等、そのようになるべき原因が必ずあります。その因果関係を明らかにし、同じことを繰り返さないことが生きる智慧であり、次への工夫が自らの修養へつながっていきます。

ですから、過ち、失敗は今の自分を正しく見つめ直す場であったと考えれば、まさに「失敗は成功の母」ともいえます。アメリカの哲学者ウィリアム・ジェームズも「物事があるがままの姿で受け入れよ。起こったことを受け入れることが、不幸な結果を克服する第一歩である。」と言っています。過ち、失敗のつらさから逃げてはいけない、逃げるからつらくなるのです。自分が犯した過ち、失敗は、案外自分を創る一番身近な友なの

かもしれません。

私も早速に自らの失敗を克服すべく、発熱後はタイツ着用を自らに課しています。「うっかりとっっかりは一字の差」を心に留め、本年度最後の一か月に全力で取り組みたいと考えています。

福部中学校長 木村 正人

## チーム福部

2月14日(日)に「福部町まちづくり推進大会」に参加させていただきました。主題「皆が集い ふれあう 元気なまちを目指して」の名のおり会場は満員御礼で、福部町の活力、勢いを感じました。

開会にあたり、南部会長さんから「これからできるコミュニティ・スクール、幼小中一貫校『福部未来学園』を地域を挙げて応援し、日本一のモデル校となるよう皆さん頑張ってください」とご挨拶がありました。

このお話を聞きながら、以前研修で目にした中央教育審議会答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」の「おわりに」の言葉を思い出していました。

誰かが何とかしてくれる、のではなく、  
自分たちが「当事者」として、  
自分たちの力で学校や地域を創り上げていく。  
子どもたちのために学校を良くしたい、  
元気な地域を創りたい、  
そんな「志」が集まる学校、地域が創られ、  
そこから子供たちが自己実現や地域貢献など、  
志を果たしていける未来こそ、  
これからの未来のすがたである。

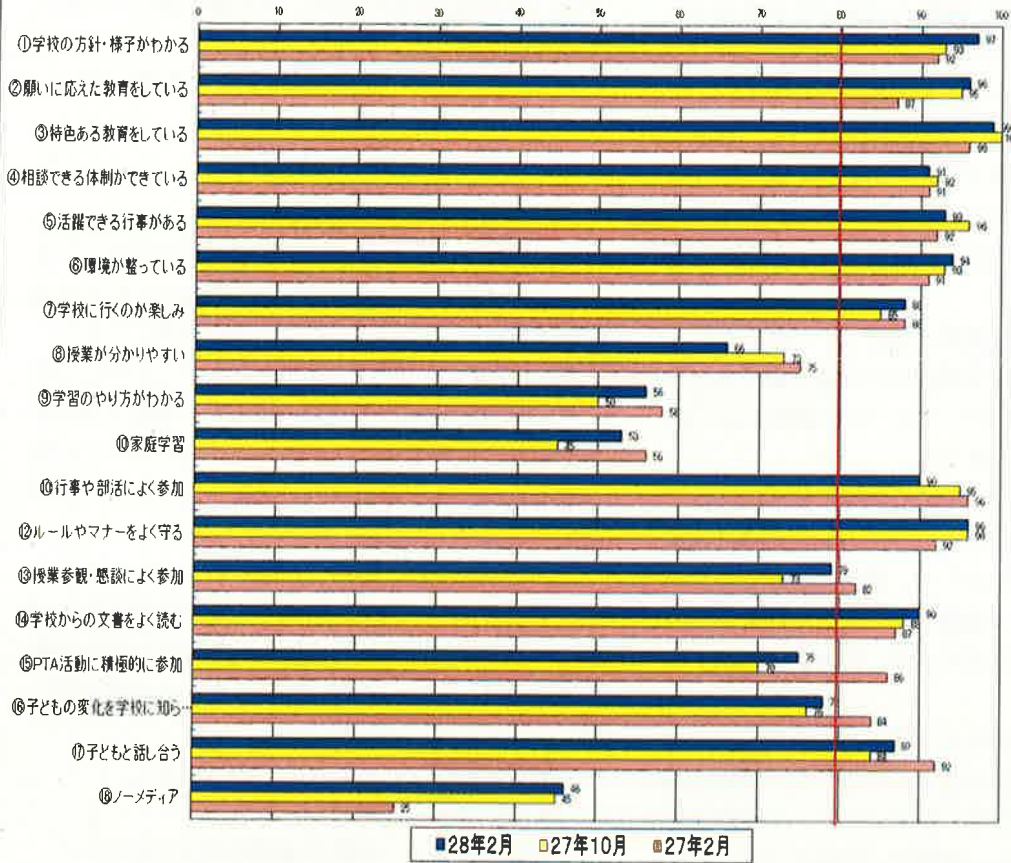
福部中学校に勤務して二年目になりますが、福部ならではの良さをいつも感じています。子どもたち一人ひとりに注がれるきめ細やかな教育、どの子ども主役になれる環境、そして、学校と子どもたちの成長を温かく見守ってくださる地域、支所、分室、公民館があるという環境は福部だからこそできることだと感じます。

人は環境によって創られるともいいます。福部の子どもたちが、最高の環境で学び成長することができるよう、そして、そのために先生方が最高のパフォーマンスができるよう、私も「チーム福部」の一員として、日本一の学校づくりに貢献したいと改めて思った一日でした。

事務主幹 橋本ひろみ

2月に実施しました学校教育に関するアンケートについて、集計結果をまとめました。グラフの数値は各項目の「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」(肯定的意見)をあわせたものです。ご協力ありがとうございました。この評価をいかして4月開校の「福部未来学園中学校」の教育をより質の高いものにしていきたいと思ひます。

### 学校評価アンケート(保護者用) H28.2



学校教育について(①～⑥)は、すべて9割を超え、高い理解を得ています。生徒に関して(⑦～⑫)は、本年度前期に比べて⑨「学習方法」⑩「家庭学習」とともに伸びが見られます。しかし、⑧「分かりやすい授業」については課題が残ります。⑧～⑩の数値から依然「学習に関する不安」がうかがえます。学校・家庭における学習について改善を図る必要があります。保護者自身(⑬～⑯)については、前期に比べて改善が見られます。来年度の幼小中一貫校開校に向け、地域や保護者に「開かれた学校」となるよう、さらに工夫をしていきます。

### 3月の予定

1	火	高等学校卒業式 新入生物品引き渡し	17	木	
2	水	新入生物品引き渡し	18	金	福部小学校卒業式
3	木		19	土	
4	金	生徒会役員立候補〆切	20	日	
5	土		21	月	春分の日
6	日	福部町敬老会(吹奏楽部演奏)	22	火	
7	月		23	水	標準学力テスト
8	火	県立高校一般入試(学力検査) 1・2年実力テスト	24	木	修了式・離任式
9	水	県立高校一般入試(面接)	25	金	学期末休業日 県立高校再募集入試
10	木	3年生を送る会 同窓会入会式	26	土	
11	金	第69回卒業証書授与式	27	日	
12	土		28	月	県立高校再募集入試合格発表
13	日		29	火	一貫校推進委員会
14	月	生徒会立会演説・投票	30	水	
15	火		31	木	
16	水	県立高校合格発表			